



# 悠久会 埼玉支部 会報

新潟大学 工学部 同窓会

(第20号)

発行：悠久会 埼玉支部

発行者：支部長 田島富二夫 (子43)

編集者：副支部長 鯨井 和幸 (電47)

発行日：平成30年5月4日

## 悠久会 埼玉支部 総会(第24回)のご案内

拝啓 新緑の候、支部会員の皆様にはご健勝のこととお喜び申し上げます。

さて、平成30年度の悠久会埼玉支部総会を、下記のとおりご案内いたします。

当日は、母校・本部ならびに近隣支部から、多数のご来賓をお招きいたします。

ご多忙とは存じますが、皆様お誘い合わせの上、多数ご参加いただきますようお願いいたします。

尚、準備の都合上、5月26日(土)までに到着しますよう、同封の葉書にてご出欠のご連絡を頂きたいをお願いいたします。

敬具

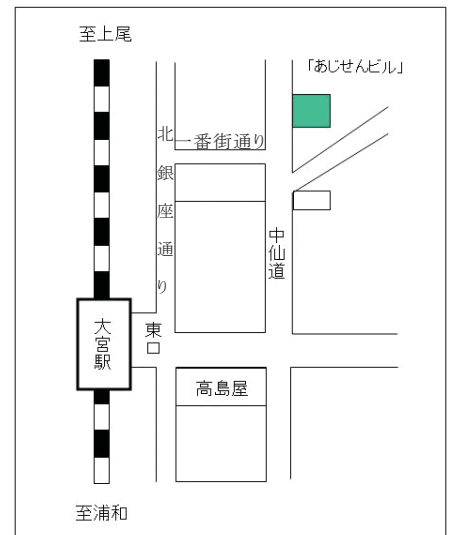
### 記

1、日時 平成30年6月9日(土) 11:00~16:00  
(例年より、1週遅い第2週の土曜日です。)

2、会場 東晶大飯店  
住所 さいたま市大宮区宮町2-28 あじせんビル3F  
電話 048-644-0881  
交通 大宮駅 東口より徒歩5分

3、式次第  
第I部 総会 11:00~12:45  
母校・本部近況紹介 他  
講演会 (12:00~12:45)  
「経済報道の現場から」  
… 日刊工業新聞社編集局中小企業部長  
川瀬 治 氏 (経済H6卒)  
第II部 懇親会 13:00~16:00  
(… 二次会、あります。)

4、会費 8,000円 (但し、学部卒業後5年未満の方は、ご招待とさせていただきます。)



尚、返信用葉書にはメールアドレスの欄がありますが、勤務先/ご自宅とも支部からのご案内を差上げても支障の無いアドレスをお書きください。(両方でもかまいません)  
ご返信の宛先は、埼玉支部・事務局 倉品 俊裕 (電子 S42) 宛てとなります。

### 支部年会費 納入のお願い

埼玉支部の年会費は2,000円です。支部総会案内や会報の作成・印刷他、連絡費用等の活動資金です。同封の郵便振替用紙をご利用ください(通常払込料金無料)。健全な支部活動を継続するためにも、支部会員の証としてぜひご納入いただきますようお願いいたします。

銀行振り込みの方が便利だという方は、下記口座をご利用ください。

(恐れ入りますが、振込手数料はご負担ください。)

ゆうちょ銀行 ○一九(ゼロイチキョウ)店 当座預金: 0151409 口座名: 悠久会埼玉支部

## 平成30年支部会報発行にあたって

埼玉支部 支部長

田島富二夫（電子 S43）

埼玉支部の皆様、季節の移り変わりが激しく、早くも夏を迎える今日この頃ですが、皆様におかれましてはご健勝にてご活躍のこと心よりお喜び申し上げます。

また日頃は悠久会の活動にご理解とご協力を頂いておりますことに心よりお礼申し上げます。

さて、新潟大学工学部は1923年の創立以来100年を迎えようとしていますが、悠久会ではその記念行事を企画する検討委員会を立ち上げ、実施する事業等につき検討中です。

この100周年を大勢の仲間の皆様と共に盛大に祝うべく努めて参りたいと存じます。

この100年の間に世相は大きく変化し、活発な技術革新が行われ、私たちの社会生活も大きく変化しました。埼玉支部では、温故知新の精神をもって、新潟大学工学部同窓生という一点で繋がった同窓会活動を通して、一人ひとりの人生をより一層充実したものとすべく、世代間の継承を行い楽しく有意義な活動を行ってきました。

この支部活動を、大勢の皆さんの参加を受けて活動を盛り上げ、更に有意義な同窓会となるように努めて参りたいと存じます。支部同窓の皆様のお力添えを頂きたくお願いいたします。

6月9日開催の支部総会には大勢の皆様のご参加をお待ち申し上げます。

### 故・大島秀晴氏を偲ぶ

昨年8月10日、突然私の携帯電話がけたたましく鳴った。大島さんのご子息様からの電話でした。そして「今朝父が亡くなりました。」と告げられました。驚きでした。前日の8月9日に悠久会埼玉支部の暑気払いがあり、大島さんが7月に肺がんで入院したとの連絡を受けていたので、その場で出席した人達で近いうちにお見舞いに行こうと相談をした翌日の出来事でした。それだけにとでもにわかには信じられないことでした。

この1週間前の8月2日、私は大島さん本人から電話を貰い直接話をしました。大島さんは毎年、同窓の仲間の皆さん等から依頼され、大島さんの実家で取れたお米・コシヒカリを10数人から20数人の人達に配達し、皆さんから喜んで貰っていました。しかし、入院という事態になり配達が出来なくなったことから、今年はコシヒカリを諦めて貰うように皆さんに伝えて欲しいということでした。

今思い起こすと、この時の電話口での大島さんの声はかすれ声で弱々しいものでした。それでも大島さんはその責任感の強い性格から、コシヒカリを届けられなくなり申し訳ない、との思いで、支部長の私に皆さんにその旨伝えて欲しいとお詫びを言おうとしていました。私は「それでは私が大島さんの代わりに配達をしてあげましょう」と申し出ましたが、このことも責任感からか「申し訳ありませんがとても無理です」と言って断ってきました。大島さんは毎年、配達をした時の喜んで貰える皆さんの顔を見ることを楽しみにしていたようです。

それから10日も経たないうちの逝去の報に接し、その驚きはとても人知れないものでした。すぐに支部の主だった人達に連絡し、悲しみを分かち合いました。通夜は12日、告別式は13日でしたが、祭壇には大島さんらしい清々しく穏やかな遺影がありました。あの明るくさわやかで責任感の強い大島さんが旅立ってしまったと思うと、とてもやりきれない気持ちになりました。

大島さんは昭和48年に富士フィルムの直系の子会社、富士写真光機㈱(現富士フィルム大宮事業所)へ入社しました。フィルムカメラの全盛期であったこともあり、写真の現像機やプリンターを設計し製造する部門へ配属となりました。その後カメラの心臓部であるレンズ製造部門へ異動となり、更に知的力量を評価され、知財関係の特許室で活躍し、その10数年後に定年を迎えました。

同窓会では、1995年に発足した埼玉支部の二代目の会計担当として2000年頃からしっかりと任務を果たし、支部活動の活性化に大きく貢献しました。そして2001年の支部が担当する初めての悠久会全国総会の会計担当として、更にその10年後のふれあいさいたま全国総会でも会計担当として任務を果たし、全国総会成功に大きく貢献しました。

同窓会でも大変几帳面な仕事ぶりでしたが、亡くなった後、引き継ぎのため会計の書類を受け取りに行きましたが、二つの段ボール箱に几帳面に整理されており、そのしっかりとした仕事ぶりが偲ばれました。

また支部の目玉活動のウォーキングには毎回参加し、明るく楽しい会となるように努めていた事が思い出されます。

大島さんは旅立ってしまいましたが、その遺志を受け継ぎ一層楽しく有意義な同窓会となるようお誓いしつつ、ご冥福をお祈り致します。

合掌

## 工学部近況報告 (新しい工学部の2年目を迎えて)

新潟大学 工学部長  
小椋 一夫 教授



悠久会埼玉支部の皆様には益々のご繁栄、ご健勝のこととお喜び申し上げます。

既にご案内していますように、本工学部は伝統的な工学を力学、情報電子、化学材料及び建築の工学系4分野に再編し、新たに融合領域分野を加えて定員530名の1学科体制としております。改組して2年目の今年度は、550名の新入生が工学科1年生としてスタートしています。そして昨年度の入学生は2年となり、工学系プログラム(機械システム工学、社会基盤工学、電子情報通信、知能情報システム、化学システム工学、材料科学、建築学)と文理融合型プログラム(人間支援感性科学及び協創経営)へと進み、それぞれの専門分野の学びがスタートしました。

工学部の9主専攻プログラムと1附属センター(工学力教育センター)により、理数系基礎科目と各専門分野の知識を修得していきます。その上で応用力を養いながら、「学ぶ力」と「つくる力」とのバランスのとれた総合力である「工学力(こうがくりよく)」を修得していきます。

本工学部は、新たな実践的課題解決型の融合的教育として「学生寮」に先輩、後輩が集うようにチームを結成し研究活動に勤しむ場である「ドミトリー型教育」を開発しております。この新しい教育は工学力教育センターが中心に開発をしましてまいりましたが、マーケット・インターンシップやテクノロジー・インターンシップ、そして100人ネットワークなどの活動では、皆様から多大なるご協力を頂いております。心より感謝申し上げます。「ドミトリー型教育」に基づいたスマート・ドミトリー・クラスを設け「出る杭を伸ばす工学教育」を展開しています。

そして国際性を高めるため、大学の世界展開力強化事業「メコン諸国と連携した地域協働・ドミトリー型融合教育による理工系人材育成(略称:G-DORM)」により、メコン諸国の著名4大学の学生と本学学生でチームを結成し、新潟地域企業と連携した「ドミトリー型教育」を開始しています。これにより現場に根差した課題の発見と解決の能力を身に着けると同時にグローバルで融合的な視点をもつ人材養成を目指します。

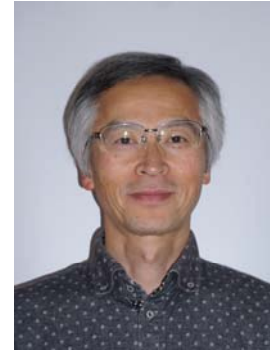
新しい工学部は、2年目に入りました。学生諸君は活発であり、定員増加とも相まって、これまで以上に活気あふれる教育現場となったことを実感しております。

新たな教育に積極的に取り組むと同時に、地域およびアジア諸国と連携しながら国際的な教育を展開することで、日本海側の工学系高等教育の中心的役割を果たしていく所存です。

皆様の暖かいご支援をお願い致します。

## 「悠久会の現状と課題」

新潟大学工学部 電気情報工学系列 教授  
悠久会学内常任理事（庶務担当）  
鈴木孝昌（電子 57）



埼玉支部の皆様には、日頃より悠久会の活動にご協力とご理解をいただいております。  
この場をお借りして厚く御礼申し上げます。

「同窓会の現状と課題」についての執筆依頼でございましたので、まず本部の体制について簡単にご報告させていただきます。

情報工学科の木竜徹先生(子 50)と化学システム工学科の佐藤峰夫先生(応化 51)が昨年度末でご定年となり、学内理事をご退任されました。化学システム工学科の山際和明先生(化工 54)が昨年度学内理事に就任されております。

本部庶務ですが、100周年記念行事への対応と執行体制強化を図るため、電気電子工学科の新保一成先生(電気電子平2)と情報工学科の堀潤一先生(情報 61)に、昨年度新たに庶務担当に加わっていただいております。

また、これも昨年度、機械システム工学科の牛田晃臣先生(機械システム H17)と電気電子工学科の馬場暁先生(電気電子 H7)が、新たに学内常任理事に加わり、若干の若返りを図ることができました。

工学部内の同窓の教員が年々減る中、本部の執行体制を維持しつつ、なんとか従来通りのサービスを提供していけるよう悠久会の運営を行っていきたく考えています。

さて、支部長会あるいは全国理事会の席におきまして毎回話題となり、熱心にご議論いただく若い会員の同窓会離れですが、本部といたしましても大きな課題の一つと捉え、以下のように、在学生を対象としたさまざまな施策を行っております。

「奨学金の一部給付」、「学生の自主的なプロジェクト活動に対する助成金の支給」、「新入生歓迎会を兼ねた悠久会の説明会(お菓子・クリアファイルの進呈)実施」、「卒業式会場から祝賀会会場までの卒業生のバス移送」、さらに、大学院生を含めた在学生との積極的な関わりを求め、在学生と同窓生との懇親会も開催しております。

具体的には、毎年卒業祝賀会当日のお手伝いをお願いする在学生十数名に、準備段階から祝賀会実行委員会に参加していただくとともに、実行委員会の懇親会へも招待しています。

また、新潟支部総会開催日に合わせて学生と悠久会との懇談会を実施し、同窓会への要望を拾い上げるとともに、懇談会終了後は、学生全員を新潟支部総会の懇親会に招待しています。

今年度は6月15日開催予定の新潟支部総会当日、このイベントを実施予定です。

なお、まだ具体的にはなっておりませんが、今後は全国で開催される支部総会へ少しずつ学生を参加させていく計画も検討中です。

以上のように、同窓会から学生へ働きかけ、同窓生と学生との交流の機会を増やしていくことが、今後重要であると思います。

昨今の同窓会は他大学の例を見ても、もはや卒業生の懇親の場というだけでなく、母校の在学生をバックアップする支援組織の性格を色濃くきています。

ぜひとも同窓生の皆様の一層のご理解を賜り、在学生、ひいては新潟大学工学部を支援していただきますようお願いいたします。

これによって同窓会の存在価値が高まり、結果的に若い会員を同窓会に引き寄せる大きな力が生まれるものと確信しております。

# 「ふれあい・さいたま ウォーキング」活動報告

埼玉支部 副支部長

出井 道夫 (機 S52)

埼玉支部の恒例行事「ふれあい・さいたまウォーキング」の活動を報告いたします。  
歩いて訪ねる埼玉再発見の旅です。平成29年度は、4回のウォーキングを行いました。

## 第55回 森林公園を訪ねる旅

期日:平成29年7月8日

猛暑日でしたが、緑の中はさわやかで気持ちの良い汗がかけました。慰労会では、東松山の「味噌だれやきとり」で、ビールが進みました。



森林公園 南口付近

## 第56回 多摩湖から軽便鉄道廃線跡を訪ねる旅

期日:平成29年9月23日

「羽村-山口軽便鉄道」と呼ばれ昭和初期まで利用された、東京都水道局の貨物線廃線跡を歩きました。現在は、遊歩道・自転車道になっています。



廃線跡のトンネル

## 第57回 なまずの里(吉川)を訪ねる旅

期日:平成29年11月25日

吉川は埼玉県南東部に位置し、二つの川に挟まれた地形から、川魚が郷土料理として親しまれています。お昼には、なまず料理をいただきました。



吉川駅前

## 第58回 熊谷の桜堤を訪ねる旅

期日:平成30年3月31日

天気、桜の開花とも、絶好のお花見日和になりました。アルコールも入って、青空の下の淡いピンクと、菜の花の黄色のコントラストに、癒されました。



熊谷桜堤

埼玉支部ではこれからも季節毎に、「ふれあい・さいたまウォーキング」を計画します。興味のある方・参加希望される方には、案内をEメールでお送りしますので、お気軽に下記アドレスにご連絡下さい。県外支部や他学部からの参加も大歓迎です。同窓生と気楽に歩いてみませんか。

連絡先: 出井(機52) [kwgid@jcom.zaq.ne.jp](mailto:kwgid@jcom.zaq.ne.jp)

\*\*\*\*\* 支部・編集子からのお知らせ \*\*\*\*\*

※ 今年の全国総会は、東京（品川）です。

『あなたに会いたい品川総会』

…6月30日(土)～7月1日(日)

講演会及び総会・懇親会とも TKP ガーデンシティ品川 (JR 品川駅 高輪口前)  
詳しくは、悠久会時報・第133号をご覧ください。

※ 来年以降の全国総会開催地は、以下の予定です。

- ・平成31年 群馬                      ・平成32年 長野                      ・平成33年 埼玉
  - ・平成34年 大阪/兵庫              ・平成35年 長岡(100周年)              ・平成36年 神奈川
- …いよいよ、埼玉での3回目の全国総会が3年後に迫ってきました。

今年後半ころから、大卒の検討が始まります。支部会員各位のお知恵を拝借したく、ご協力・お力添えをお願いいたします。

※ 工学部100周年記念行事の取組みについて(その3) 埼玉支部 副支部長 大友 眞(機S52)

2018年3月23日(金)の工学部卒業祝賀会開催前に、臨時の100周年実施検討委員会が開かれましたので、簡単に内容を紹介します。

募金に関して大きな変化がありました。寄付金に対する減税措置についてです。

税務署との折衝で同窓会の募金期成会では減税が許可されず、既に減税措置を受けている「新潟大学基金」を窓口にする事で、減税を実現する議案が提案され、了承されました。これにより検討課題が浮上したため、実行委員会への移行は繰り延べとなり、更に2～3回検討委員会を継続することになりました。

(補足)募金の主体名が「新潟大学」になるため、高橋学長名で案内が出ます。

目標額も3億円に(5千万円から)大幅UPとなりました。

※ 昨年度(第23回)埼玉支部総会 集合写真です。



6月9日(土) AM11:00 「東晶大飯店」で、お待ちしております。